

『がん専門医師養成教育科目』読み替え表

がん専門医師養成コースを選択した者は、1～3年次にがん専門医師養成教育科目を履修しなければならない。ただし、令和6年度から、新がんプロ科目に変更となるため、『がん専門医師養成教育科目』の単位を修得していない者は、以下の科目に読み替えて履修・単位修得する必要がある。

旧がんプロ科目		新がんプロ科目
臨床腫瘍学の基本		—
がん治療総論		がん治療総論（前）
希少がんを含む各種がんの治療		がん治療各論（後）
希少がんを含む各種がんの放射線治療		放射線治療（後）
がんゲノム医療		個別化医療（後）
小児・AYA世代を含むライフステージに応じたがん医療		—
		★がん予防（後）
		★がん病理診断（後）

- ※1 ★の新設科目を履修する場合には、選択科目として取り扱う。
- ※2 読み替えのない『臨床腫瘍学の基本』及び『小児・AYA世代を含むライフステージに応じたがん医療』が当該コースの必修科目となっていて、履修を希望する者は、個別に大学院係に相談すること。
- ※3 『がん治療各論（1単位）』を『希少がんを含む各種がんの治療（2単位）』に読み替えて選択履修する場合、あくまで1単位分としてしか認定できないので、注意すること。